

①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方 ④誕生日
⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内) ⑧保護者の連絡先
を4月12日(金)までに下記アドレスに送信してください。

送信先 koho@town.soeda.fukuoka.jp
〒 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)



だいき
古河 大輝 ちゃん
4月14日生 ⑤・旧三崎

だいちゃん♡誕生日おめでとう♡
来年から小学生!!最後の保育園生
活いっばい楽しもうね♡大好き
だよっ♡



そうすけ
川越 奏輔 ちゃん
4月16日生 ⑤・新城

いつもニコニコなそうちゃん☆
いちご狩りにまたいこうね!!



けんた
上田 絢斗 ちゃん
4月26日生 ⑤・伊原

笑顔の可愛いけんとかん♡あつ
という間に5歳!!どんなお兄ちゃ
んになるのが楽しみです♪お誕
生日おめでとう♡



あいき
古河 逢輝 ちゃん
4月30日生 ④・旧三崎

あっくん♡誕生日おめでとう♡
食べる事とママが大好きなあっ
くん!これからも元気いっばい
に育ってね♡好きだよっ♡

添田町地域子育て支援センターからのお知らせ

子育て支援センターは保育所や幼稚園に通っていない親子が交流を深めたり、楽しく遊んだりできる施設です。くろみ保育園2階にあり、保育士が常駐して子育ての不安や悩みも相談できます。絵本の読み聞かせや、工作、保健師や助産師からのアドバイスを受けることができるサークルも定期に開催しています。日曜、祝日を除く10時から16時まで開いていますので、気軽に遊びに来てください。

【サークルの紹介】

※時間や場所は変更になる場合があります。詳しくは問い合わせください。

サークル名	開催日時、場所	活動内容
サークル「めだかっこ」	毎週火曜日 10時~12時 子育て支援センター	未就園児の親子を対象に自由遊びや製作、運動遊びなどを行っています。今年度から給食を再開します。(要予約)
サークル「おんぶに抱っこ」	毎週金曜日 10時~15時 町立児童館	未就園児と保護者が対象のサークルです。親子健康教室やおっぱい相談もありますので、子育ての不安や悩みも気軽に相談できます。
ベビーサークル「あっぷっぷ」	毎月第2・第4水曜日 10時~12時 子育て支援センター	生後2か月~8か月の乳児と保護者を対象にベビーマッサージやふれあい遊び、育児相談などを行っています。
マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」	毎月第2木曜日 10時~12時 オークホール和室	助産師さんと一緒に妊娠中の生活などを楽しく学びます。アロママッサージ体験やおしゃべりを楽しみながらのティータイムもあります。今年から子育て中のママの参加もお待ちしております♪

【子育て支援センター4月の主な予定】

- ★サークル「めだかっこ」(毎週火曜日)▷9日/新年度スタート▷16日/虹の会読み聞かせ・給食スタート▷23日/戸外遊び▷30日/こいのぼり製作
- ★サークル「おんぶに抱っこ」(毎週金曜日)▷12日/おもちゃ遊び▷19日/親子健康教室・おっぱい相談▷26日/虹の会読み聞かせ
- ★ベビーサークル「あっぷっぷ」▷10日▷24日/虹の会読み聞かせ
- ★マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」▷11日

詳細は「おんぶに抱っこ通信」で確認ください。「おんぶに抱っこ通信」は添田町役場などで入手でき、添田町子育て総合サイトにも掲載しています。

〒 添田町地域子育て支援センター (☎85-0888) 添田町大字落合984番地くろみ保育園2階



↑町子育て総合サイト

難攻不落と言われた城 岩石城の歴史

今から約40年前の4月、町内では歴史的な出来事が起きていました。それは、天正15(1587)年の豊臣秀吉による「岩石城攻め」です。今回の歴まちコラムでは、岩石城にまつわる話を紹介します。

岩石

石城の戦いは豊臣の軍勢が「豊前一の堅城」と呼ばれた岩石城をわずか1日で攻め落とすことで、その力の強さが九州一円に伝わり、その後の九州平定の戦況にも大きな影響を与えたものと考えられています。

岩石は保元3(1115)年に平清盛が大庭景親に命じて築城させたことに始まり、慶長20(1615)年の一国一城令で廃城に至るまでの約450年間も存続し続けていました。この間、岩石城の城主は次々と替わっており、築城後には源平合戦(治承4(1180)年~元暦2(1185)年)の影響により、平氏方の大庭氏から源氏方の日田

氏が城主になったようです。その後、筑紫氏や熊井氏などに城主が替わり、戦国時代(応仁元(1467)年~永禄11(1568)年)に入ると、岩石城の支配をめぐって豊前国の大内氏と豊後国の大友氏との間で激しい攻防戦が繰り返され、両国にとって非常に重要な場所だったと考えられるためです。

このように、岩石城では城主の入れ替わりがしばしば行われていますが、そのなかでも注目すべきは天文年間頃(1532~1554)に岩石城を守っていたとされる



佐々木源右衛門です。この人物は岩石城周辺の地元有力者と考えられており、この佐々木氏を祖先とするのが「佐々木小次郎」と言われています。佐々木小次郎については残された資料が少なく、その実像は不明な点が多くあり、小次郎の生誕地も福井説や岩国説など諸説ありますが、近年では添田説も有力な説の一つとなつていきます。添田説の根拠とされているのは、小次郎が小倉藩の兵法指南役を勤めていたことによるものですが、具体的には次回の歴まちコラムで紹介いたしますので、乞うご期待ください。

【参考文献】『彦山・岩国城と佐々木小次郎(上)』梶谷敏明(平成20年)『岩石城』添田町(平成4年)

文芸歳時記

【短歌 投稿】

参道を昇りて春の奉幣殿
祈る人あり憩う人あり
立ち話八十路の人が喜寿の吾に
百歳生きるはギブアップなり
確実に世界は変わる
尻理屈はもはや机上の空論となる
ふわりふわりと雪が降るもういっよ
被いっ、めよ老ひたる我を
極めしか花はちる散る迷ひなく
又来る春を疑ひもせず

柳瀬 一徳
西村 宗雪

【俳句 投稿】

眺望の英彦霊峰や笑ふ山
小さな木咲き誇りたる山椿
杖曳いて梅見と酒落る美しき齡
こんにやくを手網に煮染め春祭り
田圃まで行けば母るる夕雲雀
春光や川原飛び立つグライダー
ビルの窓束の間染むる寒茜
おもきもの捨てて翔びたし春の陽に

柳瀬 満子
原田 祥二郎
原田 順子

●5月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
4月12日(金)までに役場総務課に投稿してください。
※投稿1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書
いてください。
〒 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)